

2025年9月・2026年4月入学試験

大学院創造理工学研究科修士課程

建築学専攻

問題表紙

- ◎問題表紙を除いて、問題用紙が 7 ページあることを試験開始直後に確認しなさい。
- ◎解答用紙が 7 枚綴りが 1 組あることを試験開始直後に確認しなさい。
- ◎すべての解答用紙の所定欄に受験番号・氏名を必ず記入しなさい。
- ◎使わなかった解答用紙がある場合、解答欄に大きく×印を記入しなさい。使わなかった解答用紙も含めて、すべての解答用紙を提出しなさい。
- ◎解答用紙の裏面は使用できません。
- ◎選択した科目については、別紙の選択科目届け出用紙の選択科目欄に○を記入しなさい。

志望研究指導名	必ず受験する科目	選択する科目
比較建築史方法研究 歴史工学・建築表現史研究	建築歴史学	建築計画学，都市計画学，環境工学， 建築構造学，建築生産学，設計製図 のうち4科目
建築社会論研究 建築意匠論研究 建築情報論研究 建築空間論研究 建築芸術論研究 アーバンテック研究	建築計画学 設計製図	建築歴史学，都市計画学，環境工学， 建築構造学，建築生産学のうち3科目
景観・地域デザイン研究 都市空間・環境デザイン研究 市街地再生デザイン研究	都市計画学 設計製図	建築歴史学，建築計画学，環境工学， 建築構造学，建築生産学のうち3科目
建築環境研究 環境メディア研究 建築防災研究	環境工学	建築歴史学，建築計画学，都市計画 学，建築構造学，建築生産学，設計製 図のうち4科目
建築構造デザイン研究 曲面構造研究 建築耐震工学研究	建築構造学	建築歴史学，建築計画学，都市計画 学，環境工学，建築生産学，設計製図 のうち4科目
建築材料研究 建築生産マネジメント研究 建築構法研究 時空間マネジメント研究	建築生産学	建築歴史学，建築計画学，都市計画 学，環境工学，建築構造学，設計製図 のうち4科目

【注意事項】

- 出題された7科目の中から5科目を選択しなさい。ただし、上表の通り志望研究指導ごとに必ず受験する科目，および選択する科目が定められている。
- 以下を満たしていない解答用紙は無効とする。
 - 解答用紙は各科目に対応したものを使用し，指定された場所に解答すること。
 - 解答用紙は表面のみを使用し，裏面を使用しないこと。
 - 解答用紙の受験番号，氏名欄以外に受験者を特定し得る情報を記入しないこと。

2025年9月・2026年4月入学試験問題

大学院創造理工学研究科修士課程 建築学専攻

科目名： 建築歴史学

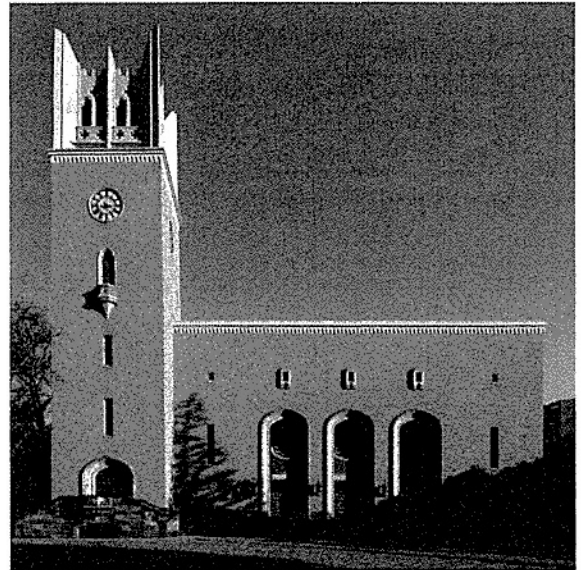
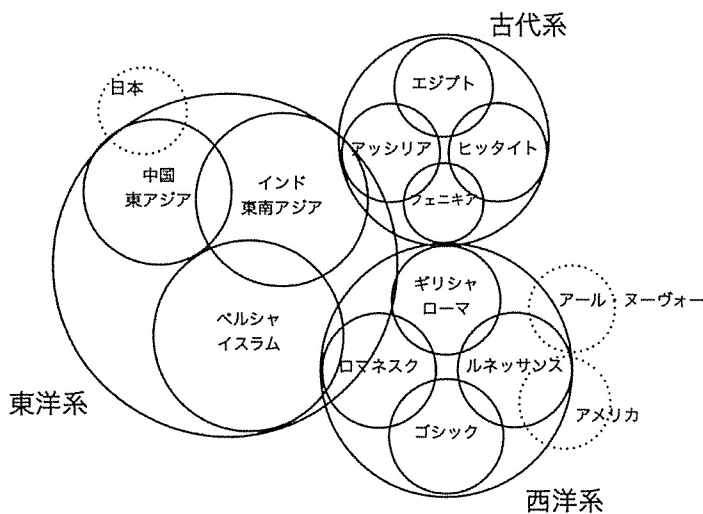
問題番号

1

1. A から G までの 7 つの建造物のなかから 6 つを選び、選んだ建造物の記号を創建の成立年代順に並べなさい。

- A サンカルロ・アッレ・クアトロ・フォンターネ教会（ローマ・イタリア）
- B パンテオン（ローマ・イタリア）
- C ショーの製塩工場（アル＝ケ＝スナン・フランス）
- D パルテノン（アクロポリス・アテネ・ギリシャ）
- E 旧開智学校（松本・日本）
- F 法隆寺金堂（奈良・日本）
- G アヤ・ソフィア（イスタンブール・トルコ）

2. 以下の図は、建築史家・伊東忠太が 1909 年に発表した建築進化地図を簡略化したものである。当時はまだモダニズムが誕生していなかった。地域的關係を主として、それら地域ごとの歴史圏から離脱しようとしている建築圏を破線の円で示している。この図の中に大隈記念講堂（写真・1927 竣工）の位置づけを図化し、その歴史的特徴と意義を論じなさい。



（左図：建築進化地図 1909、右写真：佐藤功一ほか設計・大隈記念講堂 1927 竣工）

写真出典：https://commons.wikimedia.org/wiki/File:Okuma_Auditorium.jpg?uselang=ja

3. 以下の用語について二つ選び、建築史の観点から各 100 文字以上で説明しなさい。

- (ア) 野屋根
- (イ) 間面記法
- (ウ) シュンメトリア
- (エ) タブラ・ラサ
- (オ) 万国博覧会
- (カ) ロシア構成主義

2025年9月・2026年4月入学試験問題

大学院創造理工学研究科修士課程 建築学専攻

科目名： 建築計画学

問題番号	2
------	---

多様化や多価値化の一途を辿り、少子高齢化が進む現代社会において、大学にはこれまでの研究や教育にとどまらず、社会貢献や国際交流など、より幅広い役割と機能が求められている。このような背景を踏まえ、とある大学が設置し運営するインフォメーションセンター（information center）を計画しなさい。ここでのインフォメーションセンターとは、情報発信（information）、交流（communication）、物販（shop）等の機能を複合した施設のことを指す。

〔設計条件〕

・敷地は図に示すような首都圏近郊の市街地に位置する大学キャンパスの角地で、周辺には3階建て程度の店舗や集合住宅が建ち並んでいる。敷地面積は600 m²で、平坦である。建ぺい率 (building coverage ratio)、容積率 (floor area ratio)、高さ制限 (height limit) 等の法的規制は存在するが、いずれも敷地条件に対して極めて緩いので考慮する必要はない。敷地北東隅の既存樹木は保全すること。

・階数は2階建てとし、一部吹き抜けを持った計画とすること。構造は自由とする。延床面積は600㎡以下とし、テラスは含まない。

・以下の所要室やスペースを設けること。インフォメーション 100 m²（エントランスホールを兼ねカウンターを設ける）、ギャラリー150 m²（企画展示等を行う）、カフェ 100 m²（軽食と喫茶を提供する 20 席程度の客席と厨房）、ショップ 50 m²（大学のグッズ等を販売する店舗）、事務所 25 m²（スタッフ 2 名が常駐）、テラス 50 m²（カフェの外部テラス席とキャンパス外から直接アクセスできる出入口を設ける）、エントランス、階段、通路、トイレ（多目的用も設ける）、倉庫、その他各自必要と判断するもの。

・所要室の面積は目安であり、その他の条件は各自が自由に設定して良い。

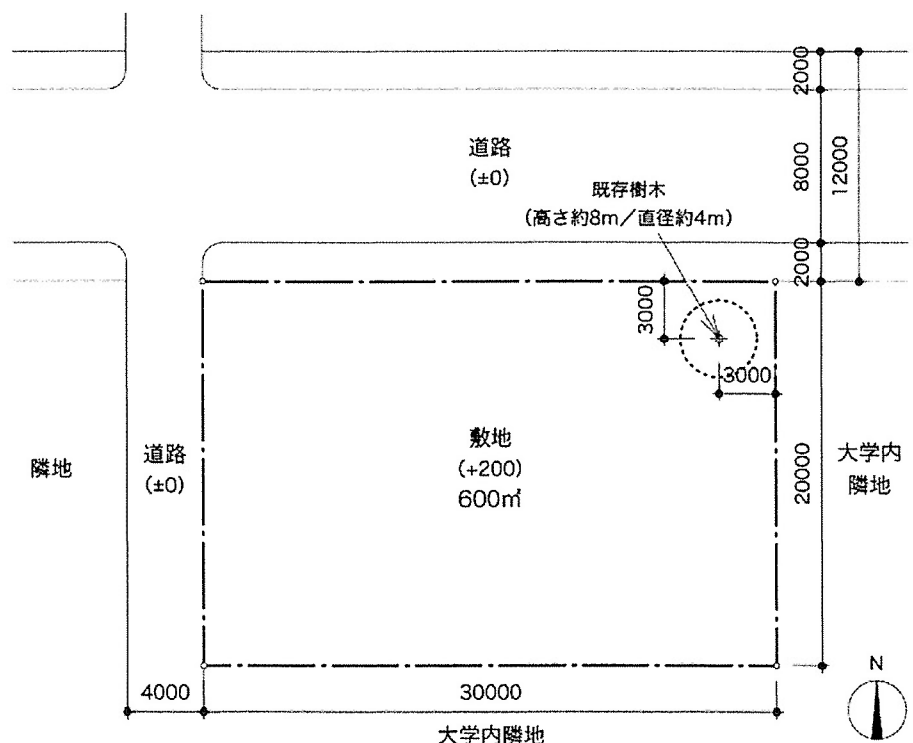
「設計に当たっての留意点」

・敷地北側からの見え方を工夫し、情報発信や交流等が建物の表情をつくるような外観計画とすること。

・敷地内の外構も工夫し、キャンパスにおける豊かな外部環境を創出すること。

「要求圖面他」

・計画内容を伝える図面（配置図兼平面図，断面図が含まれることが望ましい。縮尺は自由とするが明記すること），外観透視図（北東側から），ダイアグラム，100～200 字程度の設計主旨を解答用紙にバランス良くレイアウトすること。



敷地図 縮尺 1/400
(単位：特記なき場合 mm)

2025年9月・2026年4月入学試験問題

大学院創造理工学研究科修士課程 建築学専攻

科目名： 都市計画学

問題番号

3

1. 建築基準法における用途地域は、住居系8地域、商業系2地域、工業系3地域に分類されている。まず、住居系、商業系、工業系からそれぞれ1種類ずつ用途地域を挙げなさい。次に、用途地域を導入する目的と、用途地域導入がもたらす課題について、300字程度で説明しなさい。
2. 近年、街路空間の再配分やロードダイエットといった取り組みが世界各地で活発に行われている。これらの取り組みの目的と、具体的な手法について、300文字程度で説明しなさい。
3. 公園においてもPFI事業（Park-PFI）が実施されるようになっている。まず、PFIは何を目的に実施されているのか、次に、Park-PFI事業がもたらす課題について300文字程度で説明しなさい。
4. 都市学におけるジェントリフィケーション（Gentrification）の発生プロセスと、それによって引き起こされる問題について、300文字程度で説明しなさい。

2025年9月・2026年4月入学試験問題

大学院創造理工学研究科修士課程 建築学専攻

科目名： 環境工学

問題番号

4

1. 建築環境に関わる以下の文章の〔 〕内に、適切な用語を答えなさい。
- (1) 設計する建物がある地域の、各月の日平均〔 ① 〕を横軸に、日平均気温を縦軸に取って線で結んだ温湿図、別名〔 ② 〕を作り他地域と比較すると、その土地の特徴を理解する助けとなる。
- (2) 人間の着席安静時のエネルギー代謝量を $60\text{W}/\text{m}^2$ とすると、表面積が 1.6 m^2 の人一人当たりの代謝量は〔 ③ 〕 W となる。ある作業をしている場合の代謝量とこの値の比のことを、〔 ④ 〕と呼び、普通に歩行している場合は3程度となる。
- (3) 音の聴感上の特徴は、音の大きさ、〔 ⑤ 〕、音色の三要素によって表される。
- (4) 都市部の気温上昇は、地球温暖化に〔 ⑥ 〕現象が合わさったものとして現れる。地球温暖化の原因は大気中の〔 ⑦ 〕の増加だが、⑥の原因は都市被覆の変化や人工廃熱の増加など様々である。
- (5) 有効温度は、空気温度、〔 ⑧ 〕および湿度から求められる〔 ⑨ 〕の指標である。
- (6) 窓から侵入する日射を調整するルーバーには一般的に縦型と横型があるが、西向きに設置する場合は〔 ⑩ 〕方が有効である。
2. 気体の汚染物質が発生する室内において、次の条件を満たすための必要換気回数を求めなさい。
- | | |
|-------------------|-------------------------------------|
| 1) 室の容積 | 30 m^3 |
| 2) 室内の汚染物質発生量 | $1500\text{ }\mu\text{g/h}$ |
| 3) 大気中の汚染物質濃度 | $0\text{ }\mu\text{g}/\text{m}^3$ |
| 4) 室内空気中の汚染物質許容濃度 | $100\text{ }\mu\text{g}/\text{m}^3$ |
3. 0°C の外気に接している壁の熱貫流率が $1.2\text{W}/(\text{m}^2\cdot\text{K})$ の場合、壁の室内側総合熱伝達率が $8.0\text{W}/(\text{m}^2\cdot\text{K})$ で、室内空気温度が 20°C であった場合の、この壁の室内側表面温度を求めなさい。
4. 現在開催されている大阪・関西万博の大屋根リングが計画された背景を、環境工学的視点を交えて説明しなさい。

2025年9月・2026年4月入学試験問題

大学院創造理工学研究科修士課程 建築学専攻

科目名： 建築構造学

問題番号 5

1. 図1に示す、水平部材と鉛直部材で構成される構造に関する以下の問に答えなさい。外力は、A点に鉛直荷重 P 、D点に鉛直荷重 $3P$ が作用している。全ての部材のヤング係数は E 、断面2次モーメントは I とする。題意に沿った解答であることがわかるような解答の過程も示しなさい。
- (1) B点とE点の反力を求めなさい。
 - (2) 曲げモーメント図を作成しなさい。図中に主要な点における値も示しなさい。
 - (3) E点におけるたわみ角を求めなさい。ただし、曲げによる変形のみを考慮するものとする。

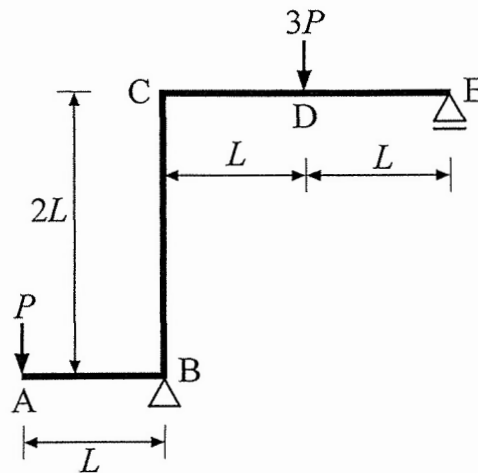


図1

2. 図2に示す構造に関する以下の問に、たわみ角法を用いて答えなさい。外力は、A点に鉛直荷重 P 、D点に鉛直荷重 $3P$ が作用している。全ての部材のヤング係数は E 、断面2次モーメントは I とする。題意に沿った解答であることがわかるような解答の過程も示しなさい。
- (1) B点とC点の節点回転角を求めなさい。
 - (2) 曲げモーメント図を作成しなさい。図中に主要な点における値も示しなさい。

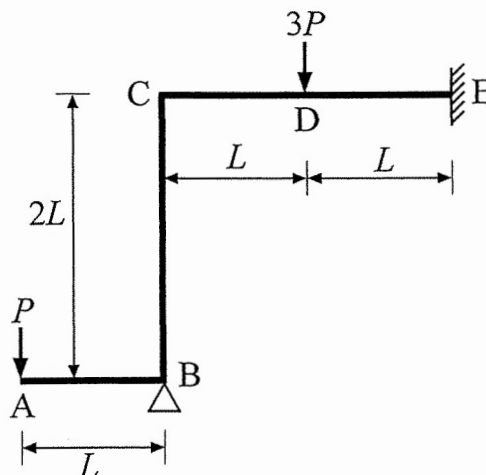


図2

2025年9月・2026年4月入学試験問題

大学院創造理工学研究科修士課程 建築学専攻

科目名： 建築生産学

問題番号

6

【1】 以下の設問 1-1), 1-2) および 1-3) の中から 2 つを選択して答えなさい。選択した設問の番号を
解答用紙の四角囲みの中に記入すること。

1-1) 木材における強度と含水率の関係を説明しなさい。

1-2) コンクリート用粗骨材として、川砂利と碎石の性質の違いを説明しなさい。

1-3) 磁器と陶器の素地の材質の違いを説明しなさい。

【2】 以下の語句について、解説しなさい。

2-1) 請負契約

2-2) QCDSE

【3】 次の用語の組み合わせについて、相互の違いがわかるようにそれぞれの意味を説明しなさい。

3-1) 尺(しゃく)/間(けん)

3-2) 伝統木造軸組構法/在来木造軸組構法

【4】 以下の文章を読み、4-1), 4-2) の設問に解答しなさい。適宜、表、処理フロー図などを用いよ。

解説：スマート工場では、AI と S1, S2 のセンサを使用して作業員の活動を監視している。

S1: モーションセンサ (作業員の動きが検出された場合は 1, 動きがない場合は 0)

S2: 安全装備センサ (作業員に安全装備が着用されていれば 1, 着用されていなければ 0)

AI の判断のルール：

ルール 1: $S1 = 1$ かつ $S2 = 0 \rightarrow$ 安全違反アラート

ルール 2: $S1 = 0 \rightarrow$ アクションなし

その他の場合は、通常運転。

4-1) 入力が $S1 = 0$ 、 $S2 = 1$ の場合、AI はどのようなアクションを取るのか、解説しなさい。

4-2) 入力が $S1 = 1$ 、 $S2 = 1$ の場合、AI はどのようなアクションを取るのか、解説しなさい。

No.

7

／

7

2025年9月・2026年4月入学試験問題

大学院創造理工学研究科修士課程 建築学専攻

科目名： 設計製図

問題番号

7

各自が制作した建築設計製図作品2点（作品A・B）を提出しなさい。作品は、オリジナル作品に限る。
提出作品は面接の際に返却する。

なお、作品A・Bのそれぞれについて、以下の項目を解答用紙に簡潔に記入しなさい。

1. 課題名（例：学部3年設計製図課題「美術館」、自主的に制作した作品の場合はその旨を明記）
2. 個人制作，共同制作の別
3. 作品名（あなた自身が付けた作品名，作品名がない場合は「無題」と表記）
4. 作品概要について説明（200字程度）

受験番号					
氏 名					
部 門 名					

※「1」と「7」、「4」と「9」は明確に区別すること

2025年9月・2026年4月入学試験問題
大学院創造理工学研究科修士課程 建築学専攻

No.

1	/	7
---	---	---

採点欄

※裏面の使用は不可

選択 問題番号

1

科目名

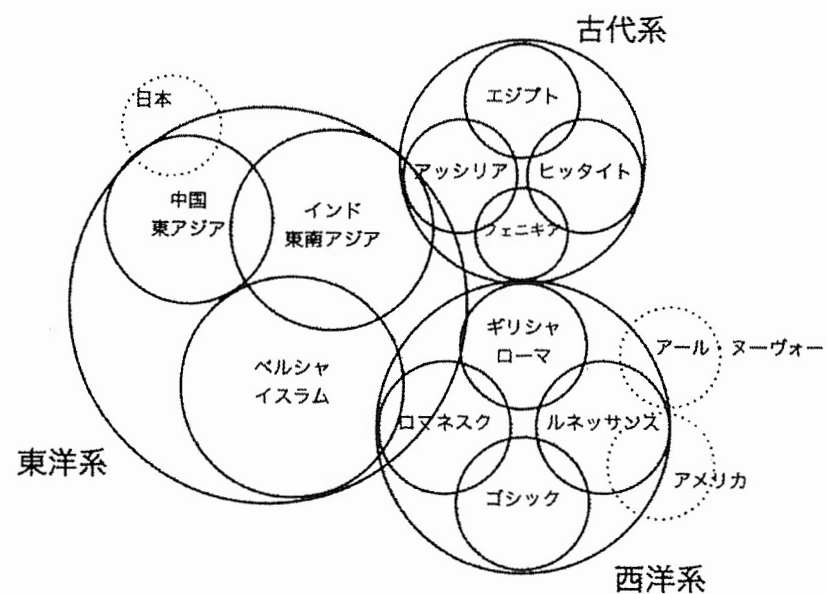
建築歴史学

下記の設問番号ごとの表記方法に従い、回答しなさい。

1. (左により古い建造物、右に従って新しい建造物の記号を下の□の枠内に書きなさい)

□ → □ → □ → □ → □ → □

2. (下の図に大隈記念講堂の位置付けを図化し、余白にその歴史的特徴と意義を書きなさい)



3. (以下に、記号ア～カと用語名を二つ書いて説明しなさい)

記号 ☐ 用語 _____
説明)

記号 ☐ 用語 _____
説明)

受験番号					
氏 名					
部 門 名					

※「1」と「7」、「4」と「9」は明確に区別すること

No.

2	/	7
---	---	---

採点欄

2025年9月・2026年4月入学試験問題
大学院創造理工学研究科修士課程 建築学専攻

※裏面の使用は不可	選択 問題番号	2	科目名	建築計画学

受験番号					
氏 名					
部 門 名					

※「1」と「7」、「4」と「9」は明確に区別すること

No.

3	/	7
---	---	---

採点欄

2025年9月・2026年4月入学試験問題
大学院創造理工学研究科修士課程 建築学専攻

※裏面の使用は不可

選択 問題番号	3	科目名	都市計画学
---------	---	-----	-------

1. 住居系_____商業系_____工業系_____

2. _____

3. _____

4. _____

受験番号					
氏 名					
部 門 名					

※「1」と「7」、「4」と「9」は明確に区別すること

No.

4	/	7
---	---	---

採点欄

2025年9月・2026年4月入学試験問題
大学院創造理工学研究科修士課程 建築学専攻

※裏面の使用は不可

選択 問題番号	4	科目名	環境工学
---------	---	-----	------

1.

①	②	③
④	⑤	⑥
⑦	⑧	⑨
⑩		

2.

3.

4.

受験番号					
氏 名					
部 門 名					

※「1」と「7」、「4」と「9」は明確に区別すること

2025年9月・2026年4月入学試験問題
大学院創造理工学研究科修士課程 建築学専攻

No.

5	/	7
---	---	---

採点欄

※裏面の使用は不可

選択 問題番号

5

科目名

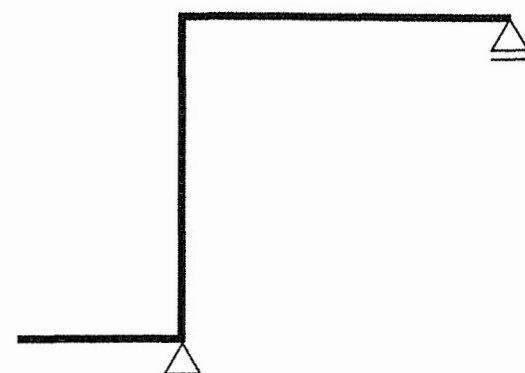
建築構造学

2.
(1)

1.
(1)

B 点の反力 : _____
(2)

E 点の反力 : _____

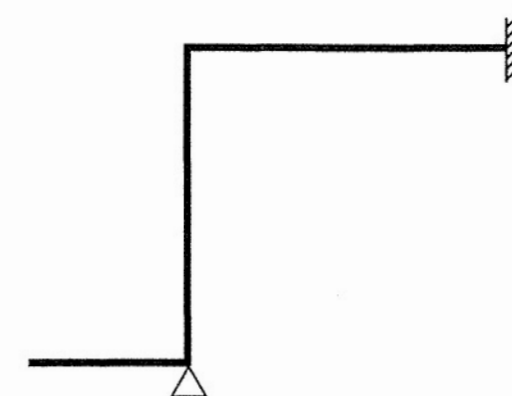


曲げモーメント図

(3)

E 点のたわみ角 : _____

B 点の節点回転角 : _____ C 点の節点回転角 : _____
(2)



曲げモーメント図

受験番号					
氏 名					
部 門 名					

※「1」と「7」、「4」と「9」は明確に区別すること

No.

6	/	7
---	---	---

採点欄

2025年9月・2026年4月入学試験問題
大学院創造理工学研究科修士課程 建築学専攻

※裏面の使用は不可

選択 問題番号	6	科目名	建築生産学
---------	---	-----	-------

【1】

【2】
2-1)

2-2)

【3】
3-1)

3-2)

【4】
4-1)

4-2)

受験番号					
氏 名					
部 門 名					

※「1」と「7」、「4」と「9」は明確に区別すること

2025年9月・2026年4月入学試験問題
大学院創造理工学研究科修士課程 建築学専攻

No.

7	/	7
---	---	---

採点欄

※裏面の使用は不可

選択 問題番号	7	科目名	設計製図
---------	---	-----	------